



# ロジスティクスエンジニアリング専門家協議会

The Council of Logistics Engineering Professionals

*Allan Goody*

*Chairman UK CLEP*

*IPS Forum*

*25 October 2025*



# IPS/ILSに関する一般的な誤解

## Common Myths about IPS/ILS

統合プロダクトサポート（IPS）を正しくかつ完全に実施できない理由として、しばしば挙げられる事項です。

- サポートを除外して、パフォーマンス、スケジュールおよびコストのみに焦点が当たっていること。
- IPSは設計と開発を遅らせると見なされていること。
- IPSは現在、より多くの費用を要すると見なされていること。
- 削減効果は不確実で、定量化されておらず、実証もされておらず、しかも後になってしか現れないということ。
- 初期データは推定値にすぎず、運用中の経験からのフィードバックが不十分であること。
- 「十分な」統合ロジスティクスサポート（ILS）を実施して、書籍、部品、ツール、人員をそろえれば即時の影響はないという考え方。
- 産業側は、IPSが実施されなくても下流での痛みを感じにくいこと。
- ビジネスケースで主張した費用対効果（Value For Money）の証明が行われていないこと。
- 意思決定のトレーサビリティや結果に対する説明責任がないこと。
- そして、スプレッドシートを使えば済むという発想。

**今日の無駄（=ライフサイクル全体での非付加価値コストや手戻り・過剰・不適合）は、  
将来のシステムに充てる資金を食いつぶし、防衛を弱体化させます。**

**よりスマートな所有（Smarter Ownership）によって無駄を排除することで、より少ない費用でより多くを実現できます。**



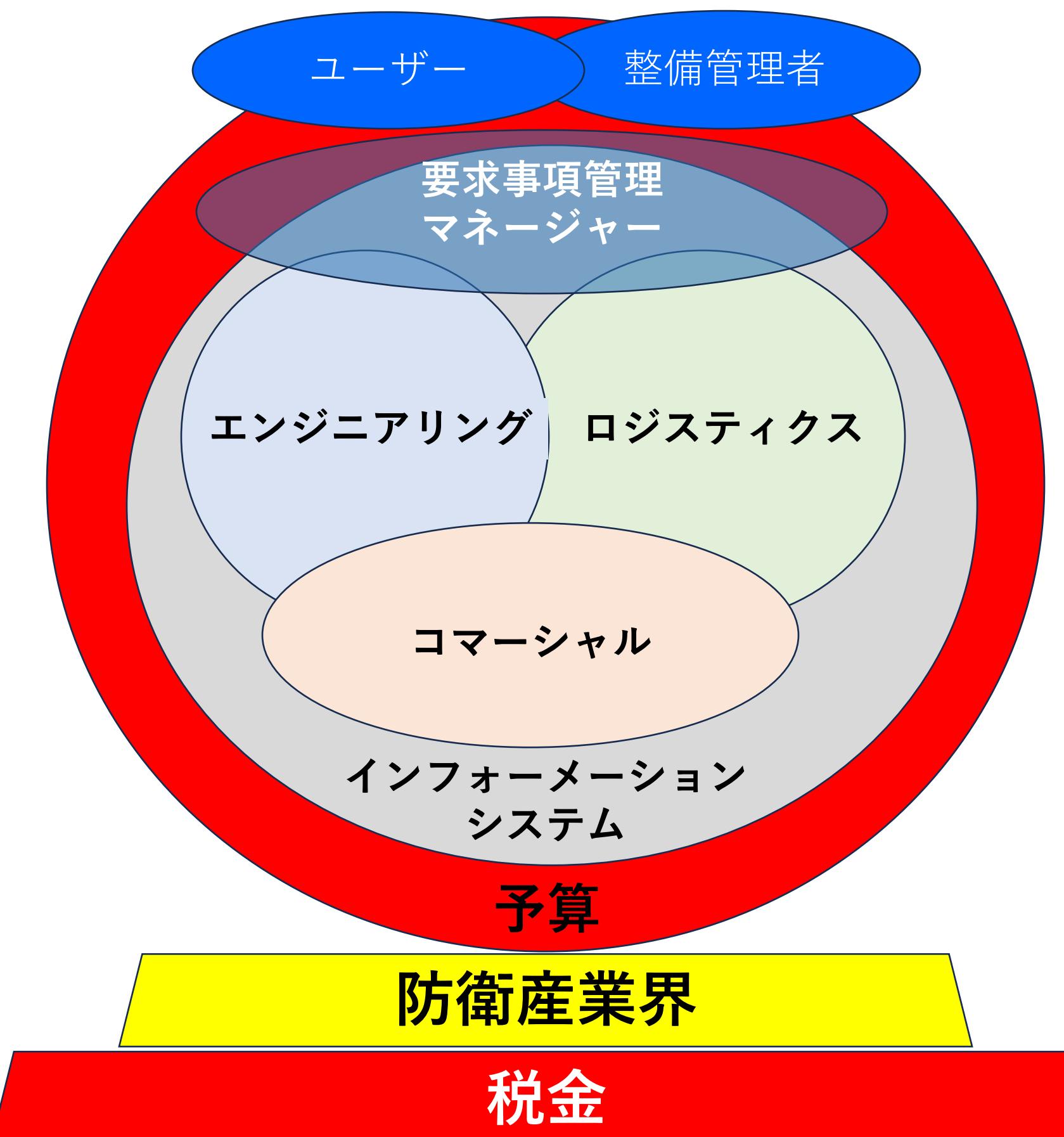
# サポートという専門職

## The Support Profession

サポートという専門職は、次の職務に従事するすべての人々を包含します。

- ユーザー
- 整備担当者
- 技術者
- ロジスティクス担当者
- 営業・契約
- 情報システム
- 経理・予算

これらすべての分野は不可欠であり、統合プロダクトサポートを実現するために連携して働くなければなりません。



今日の無駄 (=ライフサイクル全体での非付加価値コストや手戻り・過剰・不適合) は、将来のシステムに充てる資金を食いつぶし、防衛を弱体化させます。

よりスマートな所有 (Smarter Ownership) によって無駄を排除することで、より少ない費用でより多くを実現できます。



# 英國におけるサポート専門職フォーラムの必要性

## UK Need for a Professional Support Forum

**CLEP英国支部は、サポートの専門職に焦点を当てます。**

英国防衛におけるサポートは、公認の専門職とは見なされておらず、キャリアパスや専門的な訓練が不足しています。

私たちは、米国のCLEPから、その公的に認知された地位とDefense Acquisition University (DAU)との連携を活用する支援を得ています。

**専門職の団体としての英国CLEPは、サポートを改善するために何を実施すべきかを特定し、実装することを支援します。**

英国CLEPは、既存の工学、ロジスティクス、商務の各専門職能団体に取って代わるものではなく、統合プロダクトサポートに従事するすべての人々に対して、一貫性のある明確な拠点を提供します。

**英国CLEPは、国防省（MOD）、OEM（オリジナル機器製造事業者）各社、コンサルティング業界の専門家から成るコミュニティになります。**

他の専門職能団体と同様に、全体利益のためにベストプラクティスを収集・確立するためのフォーラムとなります。

サポートを改善するために、認知を高め、教育を行い、議論を促進し、説明し、探求し、新しいコンセプトを提起します。

経験豊富な人々の団体として、苦労して得られた教訓が失われないよう、新しい世代へ知識を継承します。

サポートに特化しつつ、コミュニティのあらゆる領域に関連する教育および能力（コンピテンシー）体系を構築します。

**何よりも、英国CLEPはサポート改善を提言していくための推進役になります。**



# 英国CLEPの提供内容とメリット

## The UK CLEP Offer & Benefits

英國CLEPは、すべてのCLEP特典にアクセスできる6か月間の無料会員制度を提供します。

### 英國のサポート・コミュニティの構築 :

- ・ 英国／米国CLEPのLinkedInページへのアクセス
- ・ CLEPのウェビナーへの参加
- ・ ロジスティクス・フォーラムでの討議への参加
- ・ オプトインによるCLEP会員名簿へのアクセス
- ・ CLEPのカンファレンスおよび関連フォーラムでの登壇機会
- ・ CLEPのカンファレンス、シンポジウム、ワークショップへの無料アクセス

### 標準の向上、知識共有、スキルの構築 :

- ・ ウェビナーのアーカイブへアクセスできます。
- ・ 無料のオプトイン型ニュースレターを受け取ることができます。
- ・ ニュースレターのアーカイブへアクセスできます。
- ・ 英国CLEPのウェブサイトおよびLinkedInアカウントで、ブログ投稿を公開・閲覧できます。
- ・ ブログ投稿がCLEPニュースレターに掲載される機会があります。

Join UK CLEP



UK CLEP Website



UK CLEP LinkedIn



LinkedIn上のメンバーは250名以上で、フィンランドや日本を含む各国から参加しています。



# 英国CLEPの提供内容とメリット

UK CLEP Initiatives

- 英国国防省（UK MOD）から、サポートアビリティ・モデリングおよび分析（SM&A）ソフトウェアに関する助言を求められました。
  - 商業上の機密保持の観点から、機能要件のみに限定しました。
- 英国戦略的防衛レビューに対して、サポートに関するコメントを提出しました。
- 主要な統合プロダクトサポート（IPS）課題に関するホワイトペーパーを7件公表しました。
- 全国的なサポート能力フレームワークの創設を提案しました。
  - 役割、レベル、訓練ニーズ、コース、認証およびキャリアパスのベースラインを提示しました。
  - Skills Englandおよび国防人事総監（スリースター）と、実現方法について協働しています。
- 国防ロジスティクス・サポート総監（スリースター）から、**サポートのやり方を変えることでより良いサポートを実現する方法（*Do Support Better by Doing Support Differently*）**について、英国CLEPに支援と助言の要請がありました。
  - 詳細は別のプレゼンテーションに記載しています。



# インターナショナルCLEP

## International CLEP

- CLEPは米国で設立されました。
  - 少額の会費による会員制で正式に設立されています。
  - Defense Acquisition University (DAU) と緊密な関係があります。
  - Lunch & Learnセミナーを実施しています。
- 英国支部は2024年初頭に発足しました。
  - スリースターの国防ロジスティクス・サポート総監の支援を受けています。
  - まだ正式設立には至っていませんが、欧州を含むLinkedInコミュニティは250名超です。
- オーストラリアでも2024年に支部が設立されました。
- カナダでは新たな支部設立を現在検討中です。

**GCAPおよびFFMのオーストラリア向け売却を踏まえ、日本でも支部を設立しますか。**